

特記仕様書

施主名	株式会社 福助ファーム
建設地区	3連棟：兵庫県三田市須磨田下須磨田1144 4連棟：兵庫県三田市須磨田下須磨田1164/兵庫県三田市須磨田下須磨田1165
建設期間	契約の日から令和6年1月31日まで
設計条件	耐風速 50 m/s 積雪 8 Kg/m ²
温室タイプ	丸屋根型連棟ハウス ※低コスト耐候性ハウス
栽培方法	高設ベンチ方式によるいちご栽培
温室規模	栽培棟：間口7mx奥行50 mx4連棟 1棟
	栽培棟：間口7mx奥行50 mx3連棟 1棟
	合計：1,400 m ² x1棟 +1,050m ² x 1棟=2,450 m ² 742.4 坪
設計基準	(社) 日本施設園芸協会「園芸用施設設計施工標準仕様書」(令和元年版)による
共通事項	受注者は契約後直ちに実施設計を行い、発注者の承認を得た図面・仕様書に従い工事を完成させる なお、実施設計は各関係法令に適合したものとすること
	複合環境制御・いちご高設栽培(制御システム・ベット通路幅)については発注者と協議し承認を得ること

ハウス本体

科目	内容	科目	内容	
基礎工事	① 現場打設とする	カーテン工事	① 制御方法：複合環境制御盤からの信号により制御する	
	② ただし地耐力は30kN/m ² とみなす		② カーテン：1層2枚傾斜張りとする	
鉄骨工事	① 主要鋼材：構造計算により決定する		③ サイド仕様：手動巻取り式とする 妻面仕様：スライド式とする	
	② ハウス構造：丸屋根構造		④ フィルム仕様 保温・遮光兼用	
	③ 鉄骨表面仕上げ：ペンタイトメッキ同等以上のものとする		暖房・CO ₂ 工事	① 加温方式：温風加温（重油式）とする
④ 柱高：2.2 m GLより2.3m（基礎高：GLより0.1m）	② 制御方法：複合環境制御盤からの信号による制御とする			
⑤ 柱スパン3.0 mスパンを基本とする	③ CO ₂ ：局所施用 炭酸ガス発生装置（灯油式）を設置する			
樋工事	① 谷樋：ドブメッキまたはアルミ製の同等品	複合環境制御設備	① 複合環境制御盤：谷換気・カーテン・電照・循環扇・暖房・CO ₂ を制御出来るものとする	
	② 縦樋：塩化ビニル管製以上品を使用し、設置はエルボまでとする			② ハウス外でPCなどを用い環境モニタリング及び機器類の遠隔操作ができるものとする
換気設備工事	① 側面：2段手動巻上		電気工事	
	② 妻面：ツマカンワイドアミーゴ（計 12台）、換気扇（計 2台）			2次工事：温室本体にかかわるカーテン開閉装置、循環扇、暖房機、炭酸ガス発生装置、谷巻上換気、環境制御盤、給排水装置、コンセント、UV-B、電照の各配線結線
	③ 谷部：自動巻上	給排水設備		
	④ 循環扇：各棟につき1台設置（計 7台）			② 排水：ハウス棟外への持ち出しまでとする
建具工事	① 出入り口：1棟につき2か所以上	その他設備	① UV-B：メーカー指定の適切な個数を設置する	
被覆工事	① 屋根：POフィルム0.15		給排水設備	② 電照：メーカー指定の適切な個数を設置する
	② 妻面：POフィルム0.15			
	③ 側面：POフィルム0.15		その他設備	
	④ 巻上部：POフィルム0.15+防虫ネット			
	⑤ 裾部：止水シート（黒）0.5 mm			
	⑥ ポンプ室：POフィルム0.15 白			

高設栽培システム

工事概要	① 栽培棟に合わせいちご栽培に必要な高設栽培システムを設置する	灌水	① 灌水の為の自動設定可能な制御システムとすること
	② 受注者は、温室整備工事の図面を基に、栽培ベンチ配置図を作成し、発注者の承認を得ること		② 最低2液の液肥混入が可能であること
			③ 栽培及び規模に適した灌水設備であること
栽培槽	① 通気性があるとともに適度な保水力を備え、かつ排水不良対策(目詰まり防止策等)が施されているシートを用いたシート栽培方式とする。	防草シート	① 設置部分の転圧及び防草シート等の敷設を行うこと
	② シートは耐久性対策がなされており、原則、定期的な栽培槽の交換を要しないものとする	特記事項	① 栽培方法や生産力等を試験圃場で確認し実用性のあるシステムであること
	③ 1株当たり5ℓ以上の培土を充填できるシート栽培槽であること		② 設置後は、発注者及びシステム利用者へ利用方法・操作方法等の説明を行うこと
架台	① 多段式を基本とする(ひな壇型)		③ 生産物の品質向上・収量増加にあたり、栽培指導担当部署が組織され、定期的な指導が可能な栽培システムであること
	② 10aあたり7,000株以上の定植ができる規格であること	④ システム導入後も技術面でのアドバイスや情報提供、また設備面の不具合対応ができること	
	③ 上段、下段ともに採光性に優れた架台設置とする		
	④ 各通路は台車・車椅子等が往来できる幅を確保すること	⑤ 明記されていない項目等で高設栽培システム設置上必要なものは含めること	
培土	① 物理的性質が安定した人工混合培土で、原則、培土の入れ替えを要しないこと		
	② 透水力、保水力、保肥力が生育に適していること		
玉受け	① 果実に傷がつかず、また果梗枝が折れにくくなるような素材・形状で果実を受けられること		
	② 生育状況によって、玉受け角度を変えられること		